



留学だより No. 6

こんにちは！次世代リーダー育成道場 13 期としてアメリカ合衆国アリゾナ州に留学している、小石川 17 期の萩野です。留学だよりを出すのが遅くなってしまい、本当にすみませんでした。たぶん、これが出るころは、次の留学だよりもまとめて出ていると思います…ぜひまとめて読んでくださいね！そして、だいぶ前のことになってしまいましたが、「留学だより実況中継」を見てくださった方、ありがとうございます！40 人の方に見ただけで、とてもうれしかったです。今回の留学だよりは 1 月にあったことについてです！ぜひ最後まで読んでください！

Walkout

さて、突然ですが皆さんはデモに参加したことがあるでしょうか。私は一度もないのですが、私のイメージ的には、20 歳以上くらいの大人が中心で、高校生などが参加しているのを見ると、社会のことに目を向けて自分の意見で動いているのがすごいなと思っていました。この間、私の学校の生徒たち（私の友達もリーダーの一人でした）が ICE に対する Walkout を計画して、実際に行っていたのです。

ICE とは

そもそも ICE って何？冷たいの？という感じだと思うので、少し説明しますね。ICE とは Immigration and Customs Enforcement という不法移民を取り締まっている国の機関のことです。2003 年に設立されました。なぜ Walkout するまでなったかという、ICE の男性が車に乗っていた女性に声をかけたのですが、その車が動き出したときに男性がひかれると思い、運転手の女性を銃で撃ってしまい、亡くなってしまったという事件があったのです。ニュースの動画だけでは何も言えないのですが、実際にひこうとしたのか、ただ移動しようとしただけなどかはわかりません。そんなことがあって、ICE に反対する動きが強くなりました。

そして、私の学校では、100 人以上の生徒が授業に参加せずにこの Walkout という抗議活動を行っていました。生徒自身が何時にどこで行うというのを企画して、SNS で拡散をしていて、自分の意見をしっかり持って、それに対する行動を実現できるということに対してすごさを感じました。



100人以上の生徒が参加したそうです。SNSでも多くの写真や動画があがっており、大人の人が取材をしている動画もありました。

ホストファミリーにどれくらいの割合のアメリカ人がICEをサポートしているのかを聞いたところ、「7割くらい」と言っていました。学校の友達ほとんどの人はICEに反対していると言っていました。みんな政治に対して自分の意見を持っています。日本にいたときは、社会科が比較的、苦手教科であることもあり、テスト勉強はするものの、ニュースを見るなど自主的なことはあまりしていませんでした。しかし、アメリカに来てからは周囲にいる友達が最低限の自分の国の情勢だったり、歴史だったりをしっかりと知っている上で、自分の意見を持っていました。そのため、私も最低限の国の関係性を知っておく必要があると感じました。

Tempe Blooms

1月の下旬ごろに、Tempe というところで開催されていた Tempe Blooms というお花のイベントにホストファミリーと一緒にに行ってきました。Tempe は Arizona State University (ASU) というホストブラザーが通っている大学があり、その敷地内で開催されていました。やはり、アメリカの大学は敷地が広くて、小さな町みたいになっていて楽しかったです。アメリカンフットボールのフィールドや、アイスホッケーの建物などがあるとホストマザーが教えてくれました。

イベントでは、たくさんのきれいな花や、アリゾナを感じられるハチドリや、サボテンなどの絵画や、お花に関するハンドメイドショップがありました。お花でタコの形が作られていたり、キラキラのサボテンがあったりして見ていてとても楽しかったです。



最後まで読んでくださり、ありがとうございました！1月は特別なことはなかったのですが、社会を理解することが国際交流をする上で、とても大切であることや、ホストファミリーとの絆をより強められた月だった気がします。次回予告になるのですが、次号では2月のことについてです！2月はアリゾナならではのところに旅行をして、とても素敵な思い出ができたので、そのことが中心になっています。

改めて、最後まで読んでいただきありがとうございました！

17期 萩野